

2023年1月31日

イオンフィナンシャルサービス株式会社

AEON Credit Service (M) Berhad

サステナビリティ・リンク・ローンによる資金調達について

イオンフィナンシャルサービス株式会社（代表取締役社長：藤田健二、以下、当社）のマレーシア現地子会社である AEON Credit Service (M) Berhad（Managing Director：前田大輔、以下、ACSM）は、株式会社みずほ銀行の連結子会社である Mizuho Bank (Malaysia) Berhad、株式会社三菱UFJ銀行の連結子会社である MUFG Bank (Malaysia) Berhad、並びに CIMB Bank Berhad と「サステナビリティ・リンク・ローン（以下、SLL）」の融資契約を締結しました。当社グループでは、香港現地子会社である AEON Credit Service (Asia) Company Limited での実施に続き、2例目の SLL を活用した資金調達となります。

当社は、2021年11月に、当社グループの事業に中長期的に影響を与える社会課題を明確化し、取り組むべき重点課題（マテリアリティ）を特定しました。本重要課題の一つに「気候変動等への対応」を掲げ、当社グループの提供する商品やサービスを通じ、お客さまや地域コミュニティと一体となって脱炭素化を目指しています。また、イオングループでは2018年に策定した「イオン 脱炭素ビジョン」に基づき、「店舗」「商品・物流」「お客さまとともに」の3つの視点で、省エネ・創エネの両面から店舗で排出する温室効果ガスを総量でゼロにする取り組みを、グループを挙げて進めています。さらに、SDGs（持続可能な開発目標）等の国際目標を踏まえ、学生を対象とした金融リテラシー教育に継続して取り組んでいます。

ACSM においては、サステナビリティ推進をコミットメントとして掲げ、引き続き CO2 排出量の削減やコーポレート・ガバナンス体制を強化するとともに、EV バイクファイナンスの拡大や金融包摂の取り組みとして小規模事業者への金融サービスの提供、学校での ESG 教育の実施などに取り組んでまいります。

当社グループは今後も、事業を通じた社会課題の解決に取り組むことにより、持続可能な社会の実現への貢献と企業価値の向上を目指してまいります。

■本件概要

借入人：AEON Credit Service (M) Berhad

金額：RM600,000,000-

実行期間：3年

貸付人：Mizuho Bank (Malaysia) Berhad、MUFG Bank (Malaysia) Berhad、CIMB Bank Berhad

※本契約は、SLL 原則への準拠及び SPTs の合理性について外部評価機関より第三者意見を取得しています。

■サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）とは

借り手のサステナビリティ方針・戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利等の借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

以上